

靴下の校則

大阪市立緑中学校 生徒会執行部
R6.1.29

○現行

白無地のもの。(ライン、ワンポイント入りやくるぶしほどの短いタイプは不可)

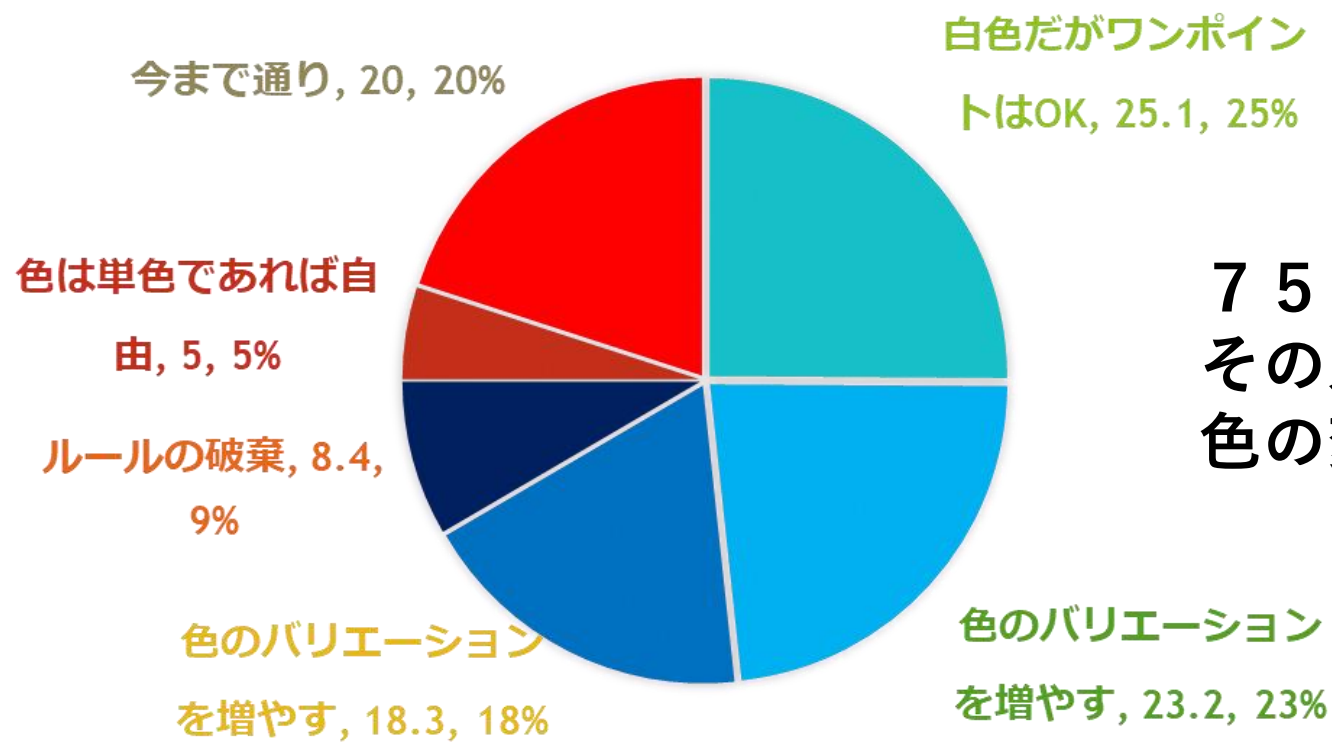
○変更

白、黒、紺、灰色の無地のもの。(ライン、ワンポイント入りやくるぶしほどの短いタイプは不可)

長さは現行のまま

生徒アンケート結果 (文化祭後)

靴下のルールについて



75%が変えたいと思っている
その人たちのうち50%の人が
色の変化を求めている

変更後派手になるのでは？

そのための対策案

①色の**指定**

②柄物の**禁止**

③ライン入り**禁止**

④ワンポイント入り**禁止**

Suteteko



28-30cm
30-32cm



①色の指定

・黒、紺、白、灰色の無地



派手な色の防止！

入手しやすい！

汚れが目立ちにくくなる！



②柄物の禁止

模様が入っているもの





③ライン入り禁止

白、黒、紺、灰色の
ラインも×





④ワンポイント・
ロゴ入り **禁止**

サイズ関係なく ×



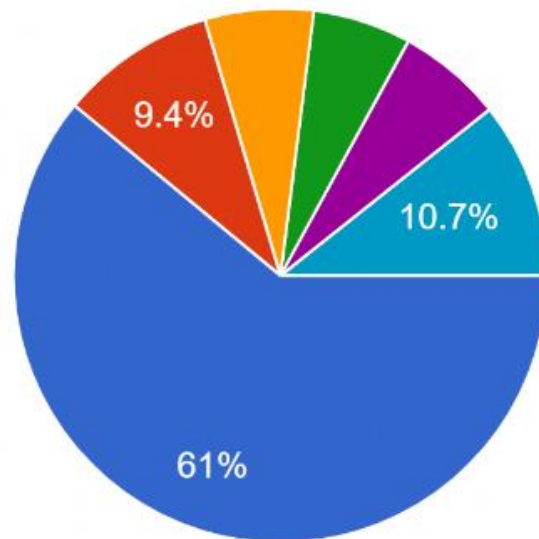
変えるメリット

- ・入手しやすい
- ・部活動の時の履き替えが不要
- ・汚れが気にならない
- ・取り違いが減る
- ・受験に向けて相応しい服を考えるきっかけになる

生徒アンケート結果【中間報告後】

問3 靴下のルールについてあてはまる意見を一つ選んでください。

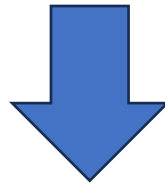
487 件の回答



- 改定案を進めるべきだ。(①黒・紺・グレー ②縦横3cm以内のワンポイント...)
- 現行通りであるべきだ。(白色)
- 色は現行通りでワンポイントのみ認めるべきだ。
- 色のバリエーションのみ追加するべきだ。(ワンポイント ラインは×)
- 色は単色であれば自由にすべきだ。
- 靴下については色、柄のルールはなくてよい。

職員にむけての発表を終えて…

- ワンポイントのサイズはどうやって確認するのか
- どこまでがOKでどこまでがダメかのライン引きが難しい
- 靴下以外の校則も変更となり、ルールに統一感がないため、全員が校則の変更を正しく理解できるか不安である



- 校則の見直しは定期的に行っていく
- 今回は分かりやすい校則にする
= **靴と色の統一**

校則変更を行った学校を計20校を調べたところ



風紀が乱れた**事例がなかった**

校則について考えたことで生徒の校則への理解が深まった

中学校に**おしゃれをすることが目的**とした

校則の改変ではないことをP Rします

○現行

白無地のもの。(ライン、ワンポイント入りやくるぶしほどの短いタイプは不可)

○変更

白、黒、紺、灰色の無地のもの。(ライン、ワンポイント入りやくるぶしほどの短いタイプは不可)

長さは現行のまま

ご清聴ありがとうございました